

私たちのまちを知ろう!

城東区通信

令和3年度 中学生の「税についての作文」城東区長賞受賞者を紹介します

全国納税貯蓄組合連合会および国税庁が主催する中学生の「税についての作文」において全国の中学校から応募された作文の中から、蒲生中学校河野桃々様が「城東区長賞」を受賞されました。おめでとうございます。

問合せ：城東税務署(管理運営部門)
☎6932-1271(代表)

おめでとうございます!

瑞宝双光章を受章されました

令和3年秋の叙勲で、城東区担当の行政相談委員である富田準様が瑞宝双光章(行政相談功労)を受章されました。

瑞宝双光章は、公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた者に対して授与されます。多年にわたる功績に敬意を表し、栄えある受章を心よりお祝い申し上げます。

問合せ：近畿管区行政評価局 行政相談課
☎6941-8358



左から近畿管区行政評価局 森丘局長、富田様、大東区長

令和3年度総務大臣表彰 伝達式を開催しました

総務大臣表彰は、国勢調査員として従事し、その成績が優秀な方を総務大臣が表彰するもので、今年度は城東区役所からその伝達を行いました。皆さんの功績に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。



前列左から井本秀雄様、上井勇様、坂上章子様 後列左から松本登志子様、大東区長、中野孝文様

受賞者(順不同)

上井勇様、中野孝文様、森田育央様、大西貞夫様、紀本守夫様、中野由美子様、井本秀雄様、坂上章子様、高木英雄様、松本登志子様、中村俊一様

問合せ：総務課(総合企画)

☎6930-9928 FAX 6932-0979

12月22日(水)訪問

シリーズ 企業訪問



城東区×SDGs



城東区役所を含め企業でも、SDGsに取り組んでおられます。

そこで、城東区内にある企業を訪問し、SDGsに関する取組みを伺っていきます。

【福井製薬】

城東区今福東に本社がある福井製薬様を訪問させていただき、お忙しい中にも関わらず、大西博己社長にお話を伺いました。

大正6年創業の100年企業で、タウリンを主成分とした大衆薬を一貫して製造し、今後も社会機構の複雑化に伴う成人層並びに高齢化社会の健康維持のために奉仕していく旨、同社のホームページにも掲載されています。SDGsに照らしてみると、「3.すべての人に健康と福祉を」に合致していますね。

私たちの健康維持に欠かせない薬を製造販売し、皮膚のかゆみ・鼻炎・肝機能の改善などの製品をラインナップされています。製造物責任の観点から、監督官庁による製薬へのチェックが厳格化されるなど、製造工程の管理や製造品質の維持のため、日々細心の注意を払いながら対応を続けている企業です。

大西社長ご自身は会社近くにお住まいを構え、職住接近を実践するほか、地域活動へも積極的に参加されるなど、城東区とは縁の深いつながりがあることも分かりました。引き続き、「住んでよかったと思えるまち」をめざして連携してまいります。



福井製薬の製品



左から大東区長、大西社長

第21回 12月27日(月)

大東区長の 城東めぐり



「しきしま温泉」で収録をしました

今回は、城東区内に13あるお風呂屋さんのうち、放出地域にある「しきしま温泉」様を訪問させていただきました。経営者の千田正彦さんは、城東鶴見浴場協同組合の組合長もされており、忙しい合間を縫って、「城東チャンネル」の収録と、J-COMさんの収録に立ち会ってくれました。

大阪市の24区内でも、城東区はお風呂屋さんが多く存在しているようで、地域に愛され続けていることの現れでもあります。年間を通じて、山の日に合わせて「ひのき風呂」や冬至に合わせて「ゆず湯」など、さまざまなイベントを企画されていることも人気を博す要因となっているのではないのでしょうか。2月6日の風呂の日には「ボンタン湯」の企画も予定されている旨お伺いしました。その他にも、

城東区×SDGs



高齢者の方向けの割引やこども割引なども実施されているようです(詳しくは、お近くのお風呂屋さんでご確認ください)。

現在、原油高の状況にあり、経営への影響も免れないとのことですが、今後とも、公衆衛生の観点のもとより、地域に愛されるお風呂屋さんとして、頑張ってくださいと思っています。

なお、収録につきましては、先の話に触れながら、和気あいあいと進みました。意見交換会のようすは、城東チャンネルからいつでもご覧いただけますし、J-COMさんの収録分は1月15日に放送済みとなっています。



ぜひご覧ください



左から大東区長、経営者の千田さん

地域活動協議会 だより

各地域からFacebookで情報を発信しています。

「将来の“エンジニア”に向けて」

～「今福プログラミング教室(ロボットプログラミング)」を開催しています～



令和2年度から小学校においてもプログラミング教育が開始され、児童がプログラミングに触れる機会が増えてきました。授業ではコンピュータの仕組みを少しでも理解して、上手に活用することを学びます。

今福地域活動協議会でも「今福プログラミング教室」として、定期的に児童から大人を対象にプログラミングの学習活動を行っています。今回は、大阪市立大学大学院の教授にお越し

いただいて、「『コスモ・ナレッジ』～泳いで!飛ばして!くっついて!おもしろロボット～」として講演をしていただきました。

集まった子どもたちはキラキラと目を輝かせて、動くロボットの話を傾けていました。見学に来られた大東区長からも将来の“エンジニア”に向けてお話がありました。

皆さんの地域でも、プログラミングを始めませんか。詳しくは今福地域活動協議会、または城東区まちづくりセンターまでお問い合わせください。



問合せ：城東区まちづくりセンター(放出西1-9-7 放出西会館内) ☎6167-9900 FAX 6167-9901

城東区まちづくりセンターは、区役所からの受託により地域活動協議会の支援や地域活動協議会を支える町会加入の呼びかけを行っています。

